

広
報

K

ATAKURA

か た く ら

～かたくら学区みんなでつなぐ15のネットワーク～

2023

39

3.10

2022年9月4日(日)防災教室



2022年11月20日(日)かたくら朝市



防災教室を実施しました

9月4日(日)防災教室を堅倉小学校で実施しました。新型コロナウイルス感染拡大のため児童のみの訓練となりました。

災害について学ぶことで、非常時にどう備えるべきか、遭遇したときにどう行動するべきかを考え真剣に取り組んでいました。

台風は家も壊す可能性があるがあるので避難する準備をしておこうと思いました。

6年 栗原蓮華さん

国土交通省が管理する降雨を体験できる車両です。86インチのマルチビジョンがあり、音声と映像で降雨が激しさを増していく様子を臨場感をもって体験できるようになっています。マルチビジョンを見ながら大災害につながるといわれている1時間で雨量300ミリの暴風雨を疑似体験しました。



降雨体験車による大雨体験



国土交通省が管理する火砕流と土石流を3D映像と音声・震動による疑似体験ができるプログラムを体験できます。今回は土石流を体験しました。

ゴーグルを付けて座って映像を見ているだけなのに震動がすごかったです。目の前に木が丸ごと流れてきたのにはびっくりしました。

6年 磯邊莉子さん

自然災害体験車による土石流体験



みんなと一緒に、簡単に作ることができました。5人乗っても壊れないのにはすごいと思いました。

5年 中山咲季さん

避難所で使われる段ボールベッドを組み立てて、使用感などを体験しました。

段ボールベッド作成体験



カードゲームを通して、防災で大切な言葉やいざというときに役立つ知恵などを楽しく覚えました。

カードゲームで火事や地震、津波のことがわかりました。安全に過ごしたいです。

1年 きなせさらさん

* 防災ゲームは、小美玉市社会福祉協議会で貸し出ししています。家族で楽しく学ぶことができます。



防災カードゲーム



VRは、東海第二発電所で通常の発電所見学では立ち入ることのできない建屋の中の様子や今後設置される防潮堤の大きさなどを、VRであたかもそこにいるかのように体感することができました。



げんでんVR(バーチャル・リアリティ)体験

VRでジェットコースターに乗りいろんな地球温暖化について学ぶことができました。

6年 貫井星夢柊さん

命をつなぐ大切な水をつくる体験をしました。今回は、コーヒーをろ過して透明な水にしました。災害時は、雨水をろ過して飲料水を作ります。



飲料水作成体験



汚れている水をきれいにして飲める機械を使って水をきれいにしました。これで水が作れると思うと安心しました。

6年 小池月華さん

目の前で誰かが突然倒れたときに、迷わず落ち着いて迅速に対応するための研修を体験しました。



救急救命体験

年間で7万人もの人が亡くなっていることにびっくりしました。AEDは心臓のけいれんを直す機械ということを知りました。

6年 中森陸斗さん



消防団による放水訓練見学



消防団の人たちは火や煙がでた後の準備がとても早かったです。的をはずさないで水をかけていたところがすごかったです。

4年 井坂伊織さん

私たちの暮らしを守ってくれる消防団は、素早く消火活動ができるように日々訓練をしています。その成果を見学しました。



朝市

11月20日に朝市を実施しました。今回は太鼓で朝市が盛り上がりました。また、柴高区の小森様・イトウ製菓(株)の協力のもと詰め放題で、楽しんでいただきました。詰め放題では、一袋100円で購入していただき、集まったお金「42,819円」を社会福祉協議会に寄付しました。ご協力いただきありがとうございました。



にんじんの詰め放題袋が破けないように野菜を丁寧に入れていました。皆さん袋を抱えて持ってかえりました。

イトウ製菓(株)
お菓子の詰め放題
上手にお菓子を詰めていました。



茨城トヨペット(株)
サポートカー試乗。手を離したまま駐車ができたり、踏み間違いを防ぐ体験をしました。





白バイ・パトカー展示
普段見ているだけの車両。実際に乗って触れて楽しみました。



ハーレー展示 長島 洋治様
なかなか乗ることができないハーレー。風をきって走りたいですね。

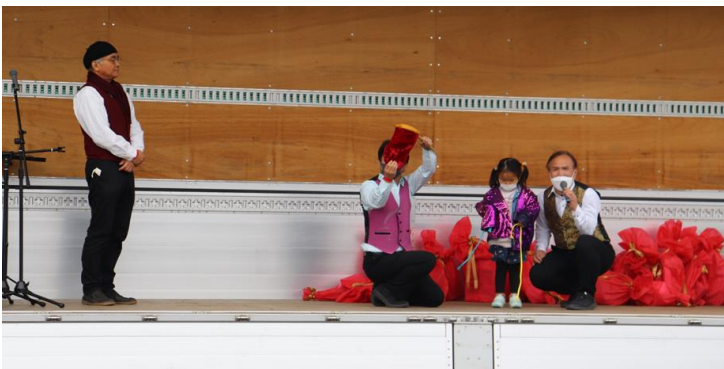
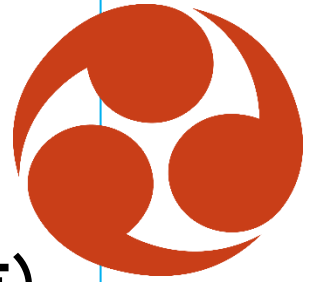


今年もたくさんの方が足を運んでくださいました。体験できるブースや無料で食べられる蕎麦など盛りだくさんでした。





みのり太鼓(小美玉市)
小川太鼓(小美玉市)
OMT-JAPAN(小美玉市)
やんさ太鼓保存会(ひたちなか市)



太鼓の音が体に響きわたりました。パフォーマンスがそれぞれの団体で違うので見ていて楽しむことができました。小さい子も一生懸命に叩いていてほっこりしました。



保育園の子供たちに、火災予防
チェックシートを配布しました。

小美玉市消防団 女性部は

2016年に発足し、現在のメンバー5名。

主に、各種消防行事防災イベントの参加広報活動、高齢者や子供たちへの防災教育・チラシ作りなど、みんなで楽しくできる活動をしています。色々な職業の団員が集まって、和気あいあいと・・・しながら「安心・安全な小美玉市」を合言葉に頑張っています。



太陽保育園の子供たちと防火パレード広報活動

40代 会社員

夫が消防団に入団しています。私にも地域の安心安全を守ることが出来たらと考えていたところ、女性部の募集を見て入団しました。

30代 飲食店勤務

前から友達に誘われてはいましたが、決め手は自分の意思で、小美玉市のボランティア活動に興味があったからです。

堅倉地区の女性の皆様

私達と一緒に
活動しませんか！

ボランティア的な活動ですが、報酬が支払われ退職報奨金の制度もあります。制服&活動服も貸与されますよ(^ ▽ ^)



問い合わせ先

小美玉市消防本部
総務課

0299-58-4541

【発行】 住みよい堅倉地区をつくる会

会長 磯辺 寛

広報部長 鈴木 俊一／委員 井坂 英二・郡司 恵美子

本会の事業は、皆様方からの会費(一世帯200円)及び市からの補助金により運営されております。ご意見やご要望がありましたら本会までお気軽にお問い合わせください。

【連絡先】 0299-48-1131(会長宅)

※この度gooブログを開設しました。さまざまな情報をお伝えしていきたいと思ひます。

ブログ⇒

